

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書（令和7年度）2025年

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	7	26	土	9:00	13:00	五味ヶ谷市民の森	13
活動名称	五味ヶ谷市民の森ボランティア体験会						報告者：柳川

<活動目的>

五味ヶ谷市民の森ボランティア体験会

五味ヶ谷市民の森整備

<主な活動内容>

- ボランティアで参加した学生7名と保護者1名、社協より1名参加。
- 小澤代表から参加学生に市民の森の存在意義などを講和した後、吉井理事が市民の森の中を案内しながら、林内、竹林の生態系を説明し、理解を深めてもらった。
- 参加学生は大鎌を使い草刈り実施体験、会員は分かれて作業開始。
- 昼食後参加学生よりボランティア体験が楽しかったこと、里山を守る活動の大切さを感じたなどとの感想を聞くことができた。

<課題・評価>

- 参加学生には竹林と民家の間の雑草を大鎌で処理してもらったが、事前に大鎌の使い方を講習したほうが安全面から効果的ではないかとの意見があった。
- 瀧島さんから借用したチップパーが故障し、修理を依頼することになった。
- 軽トラのバッテリーを新規購入し交換（26日朝バッテリー上がりのため使用できず）
- 東市民センター敷地にかかっている枝の処理方法の検討、雑草の残り部分は後日処理予定。
- 小澤代表より市民の森買取り・法人化の方法の提言、会員からの意見を聞きたい。

写真後列左から参加学生4、保護者1、杉山、小澤邦、牛島、石樽、阿部、大井（社協）

写真前列左から参加学生3、柳川、小沼、吉井、石川、松井、小嶋

他に金、柏木

<集合写真>



